

## DPF 再生(手動)

### ■適応車種

キャンター (PDG-FB/FD/FE/FG) 等

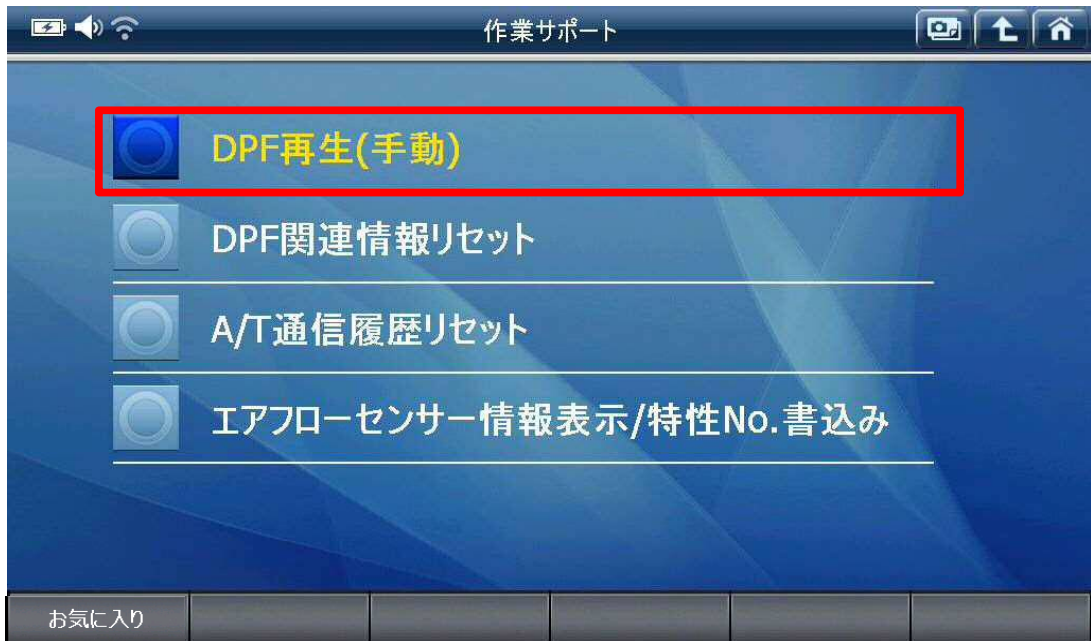
G-scan を使用して行う『DPF 再生(手動)』要領を記載しますので、参考にしてください。

### ※注意※

- ・DPF 再生(手動)は車両停止状態、車両が正常な状態(ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時)で実行してください。
- ・DPF 再生(手動)を行う際はシフトレバーPレンジまたはNレンジでパーキングブレーキを効かせた状態で作業を行ってください。
- ・DPF 再生(手動)を連続で行うとDPFに負荷がかかります。
- ・DPF 再生(手動)を行う際は車両の周辺に人や可燃物などが無いことを確認してください。
- ・PTO 装着車は、PTO の作動を停止してください。
- ・DPF 再生(手動)中は白煙が発生する場合があります。換気の悪い場所での作業は行わないでください。

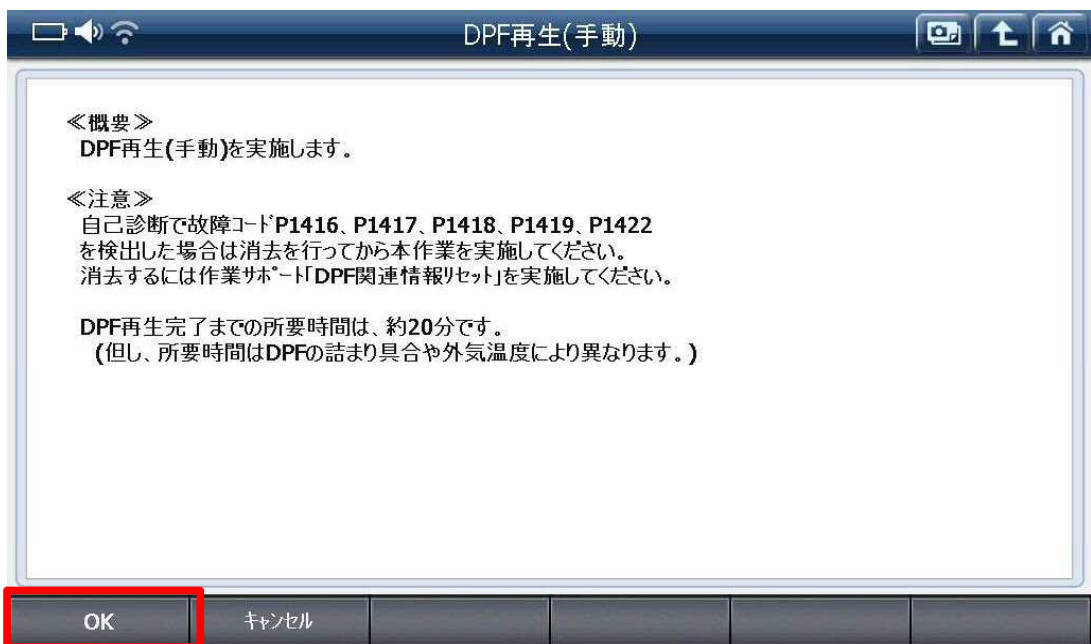
1. IG SW OFF の状態で、G-scan を診断コネクタ(OBD16 ピン)に接続してください。
2. IG SW ON およびエンジン始動の状態で、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択してください。選択するシステムに関しては『エンジン』を選択してください。

3. 診断メニューにおいて、『作業サポート』から『DPF 再生(手動)』を選択してください。



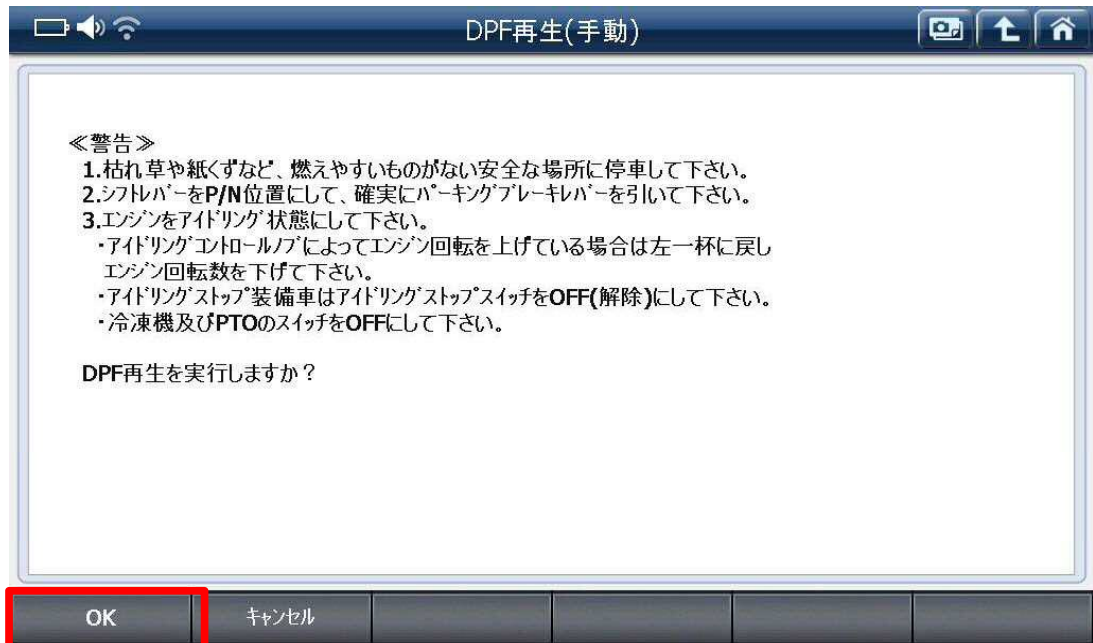
〈図:DPF 再生(手動)を選択〉

4. 注意事項を確認して、『OK』を選択してください。



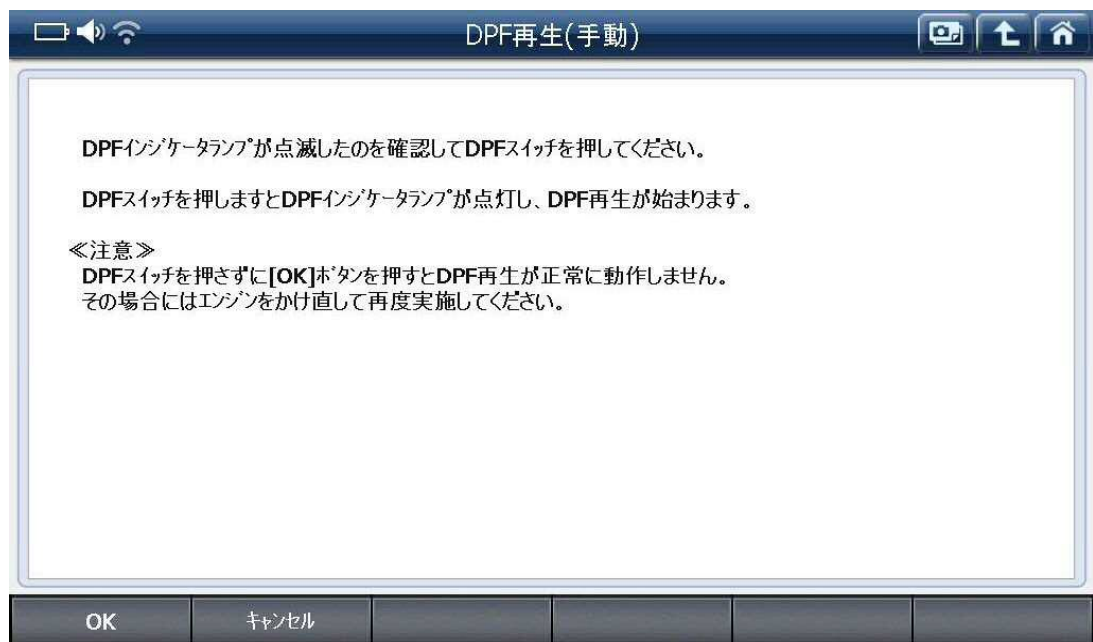
〈図:注意事項画面〉

5. 内容を確認して、『OK』を選択してください。



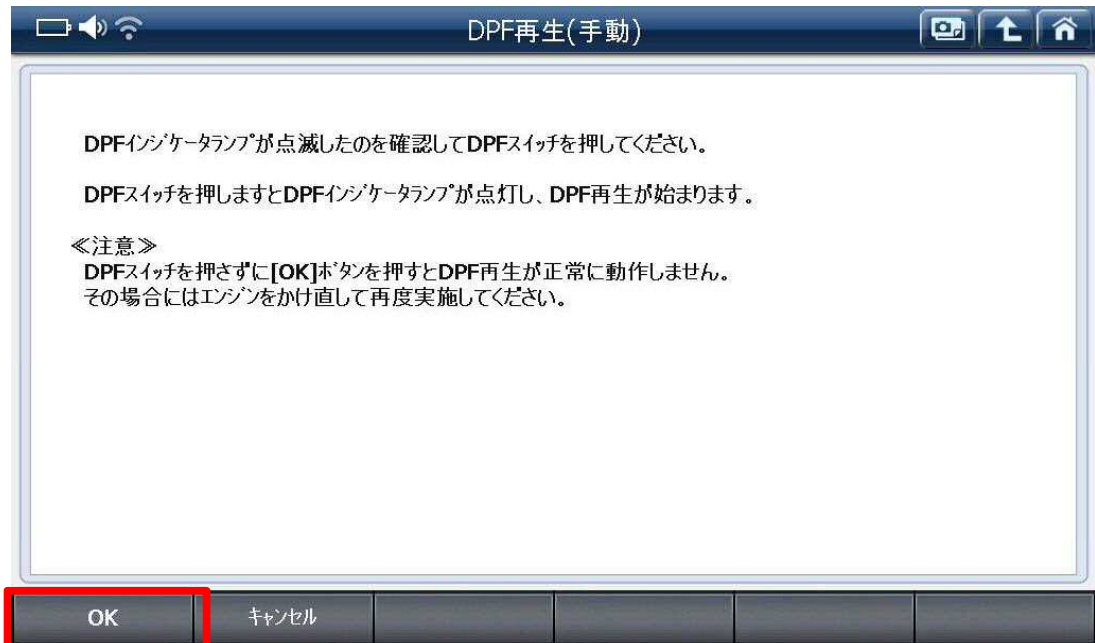
〈図: 警告メッセージ画面〉

6. メータ内の DPF インジケータランプが点滅したのを確認して、車両側の DPF スイッチを DPF インジケータランプが点灯するまで押してください。



〈図: DPF スイッチを押して開始〉

7. DPF の再生が始まったのを確認して、『OK』を選択してください。



〈図: DPF インジケータランプを確認〉

8. DPF 再生(手動)実施中の画面が表示されます。約 20 分後、エンジン回転数が下がり自動で終了します。



〈図: DPF 再生(手動)実施中〉

9. DPF 再生(手動)の完了画面に移りますので、『OK』を選択して終了してください。



〈図:DPF 再生(手動)完了〉